

いわて生衛だより

編集・発行
(公財)岩手県生活衛生
営業指導センター
電話 019(624)6642
FAX 019(654)2741

岩手県生活衛生営業指導
センターホームページ



第34回 岩手県生活衛生大会を開催

第34回岩手県生活衛生大会



令和4年11月7日、盛岡市内にて、2年ぶりに岩手県知事をはじめ、関係機関・団体等のご来賓並びに各生活衛生同業組合の皆様方、約150名の出席を頂き、第34回岩手県生活衛生大会を開催しました。

第1部基調講演では、「お客さまの心をつかむ接客とは～岩手出身アスリートが感動したおもてなし」と題して、冬季五輪で活躍された三ヶ田礼一氏と永井秀昭氏から、アスリートして生活衛生サービスを利用する側からの視点でお話を頂きました。

第2部表彰式では、岩手県知事表彰状及び岩手県生活衛生同業組合中央会会長表彰状の授与、並びに、厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状及び全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状の贈呈を行いました。

また、表彰者代表謝辞を 理容組合 玉山輝穂氏が、大会宣言を 飲食業組合 佐々木浩氏が述べました。

第3部祝賀会では、開宴中に、令和2年度復興支援連携事業として、沿岸4地区がそれぞれ制作したご当地PR動画を上映しました。

主 な 内 容

第34回岩手県生活衛生大会を開催 …… 1
年頭のごあいさつ …… 2
各種表彰受賞者 …… 3
時の話題 …… 4
組合だより …… 4～6
すし業、中華料理、社交飲食業、食肉、理容、美容業
デジタル推進支援業種別オンライン研修の開催について… 6～7
後継者育成支援事業「調理体験学習」 …… 8

『衛生管理セミナー』を開催 …… 8
地域活性化連携事業『モデル事業』を開催… 9
岩手セイエイ百貨店『デモンストレーション事業』を開催… 9
『2022生衛業経営セミナー』を開催 …… 10
『経営特別相談員研修会』を開催 …… 11
指導センターの応援団 …… 11
指導センターの主な事業(令和4年度) …… 12
2022いわて飲食店ガイドブックスタンプラリー大抽選会を開催… 12



年頭のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 湊 正 美

明けましておめでとうございます

各生活衛生同業組合の皆様におかれましては、健康やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当センター事業につきまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからず、加えて、ロシアによるウクライナ侵攻を端緒とする原油価格や物価の高騰、円安の進行等、社会経済情勢の変動も相まって、厳しい事業経営を迫られる一年でありました。

こうした中であって、生活衛生関係事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症と向き合い、「withコロナ」として、引き続き、業種別ガイドライン等による感染防止対策を講じる等、各種の手段・支援を活用しながら、事業維持に鋭意取組まれてきたことと拝察いたします。

今年の干支「癸卯（みずのと・う）」は、『これま

での努力が実を結び、勢い良く飛躍する』とのこと、コロナ禍を耐えてきた業況が好転し、更に上昇していくことを期待したいものです。

一方で、東日本大震災津波から12年が経過しますが、被災地の復興が着実に進んでいるものの、仮設で営業されている事業者もあり、未だ復興途上であることは言うまでもありません。

加えて、少子・高齢化や後継者不足等の経営課題を抱えている事業者も少なくありません。

このように、山積する生活衛生関係営業を取り巻く諸課題に対し、岩手県生活衛生営業指導センターとしましては、各生活衛生同業組合並びに、県・市町村及び関係機関・団体等と連携を図り、課題解消とともに、衛生水準の確保・向上に向けて、取組んでいく所存です。

皆様におかれましては、利用者・消費者である地域住民に対し、より一層の安全で安心できる生活衛生サービスの提供に努められますようお願いいたします。

結びに、生活衛生同業組合並びに生活衛生関係事業者の皆様にとりまして、今年一年がより佳き年となりますことを祈念申し上げ、新年の挨拶とします。

あけましておめでとうございます



年頭のごあいさつ

岩手県環境生活部長

福 田 直

令和5年の年頭にあたり、謹んで御挨拶申し上げます。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、日頃から本県の生活衛生行政に多大な御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、原油価格・物価高騰や円安等により、厳しい経営状況が続いているかと存じます。そうした中、生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、デジタル化や脱炭素、女性活躍といった多様な課題に対応されながら、安全・安心で質の高いサービスを提供いただいておりますことに、重ねて心より感謝いたします。

さて、県では「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、令和元年度からスタートしていますが、長期ビジョンの実効性を確保するためのアクションプランの第1期が今年度末で終了し、来年度から新

たに第2期が始まります。

第2期についても「復興推進プラン」、「政策推進プラン」、「地域振興プラン」、「行政経営プラン」の4つのプランに沿って各分野の取組を進めるとともに、社会情勢の変化や、計画の進捗状況などを踏まえ、必要に応じて内容を見直すなど、弾力的に対応していきます。

また、県では令和3年6月からいわて飲食店安心認証制度を開始しておりますが、昨年9月には認証基準の見直しを行うなど、その時々を踏まえた運用に努めております。加えて、国においては、感染拡大防止と社会経済活動の両立の観点から業種別ガイドラインの合理的な見直しを促進するなど、平時への移行プロセスも進められつつあります。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、こうした社会情勢の変化に対応いただきながら、これまでも増して県民が安心して生活できる環境の維持に御協力いただきますようお願いいたします。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、生活衛生関係営業の御発展を心から祈念申し上げます、年頭の御挨拶とさせていただきます。

令和4年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

令和4年度生活衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰において、下記の皆様が受賞されました。

◎厚生労働大臣表彰受賞者



中華料理
副理事長
坂本 倉蔵 氏
(釜石市)



すし業
副理事長
佐々木 良男 氏
(宮古市)



興行
常務理事
中西 栄三 氏
(盛岡市)

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



社交飲食業
副理事長
折居 真光 氏
(花巻市)



すし業
常務理事
冬澤 政男 氏
(紫波町)



料理業
理事
盛田 彰 氏
(盛岡市)

◎岩手県知事表彰（生活衛生功労者並びに生活衛生優良施設）受賞者 （生活衛生功労者（団体役員））

- ①中華料理 及川 福壽（一関市） ②飲食業 宅石 美穂子（久慈市） ③理 容 玉山 輝穂（花巻市）
④理 容 黒田 豊（宮古市） ⑤美容業 高橋 友行（北上市） ⑥美容業 卓地 明美（一関市）
⑦クリーニング 日影館 徳三郎（一戸町）

（生活衛生優良施設）

- ①美容室ことぶき 寺嶋 寿子（釜石市） ②ヘアースalonラッキー 小野寺 都女（北上市）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長表彰受賞者

- ①中華料理 菊地 清（一関市） ②中華料理 大杉 宗丈（大槌町） ③飲食業 白土 留美子（山田町）
④理 容 上家 奈津美（軽米町） ⑤理 容 浅沼 靖彦（大船渡市） ⑥理 容 柴田 貴成（二戸市）

◎厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状受贈者

- ①中華料理 多田 伸司（北上市） ②社交飲食業 佐々木 康光（盛岡市） ③飲食業 佐々木 浩（陸前高田市）
④理 容 坂本 弘幸（滝沢市） ⑤美容業 沖田 ゆかり（矢巾町）

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状受贈者

- ①飲食業 葛 勇樹（盛岡市）



中小企業診断士 宮 健

時の話題

人と会う機会が減った

1. もう、いい加減にしろ！

最近1～2年の本欄のテーマを振り返ってみると、新型コロナに関する話題ばかりが続いています。少々乱暴な言い方になりますが、「もういい加減にしろ！」と言いたところなんです。特にコロナ禍による消費者の「外出自粛」の影響を受けやすい業界の方々が、「客足が遠のいた」「売り上げ不振でどうしようもない」などと悩んでいる姿を想像すると、なんともやり切れない気持ちになります。

というわけで、今回もコロナの話題ですが、最近では全体の感染者数が多いことに加えて、医療機関や高齢者施設等にクラスターが多く発生していることに特に心を痛めています。その理由は、3年ほど前に亡くなった妻が、最初の入院から2年半ほどにわたって盛岡市内の病院や複数の高齢者施設にお世話になっていたからです。

結局妻は、コロナのことも知らずに3年ほど前に旅立ったのですが、もしあのまま施設のお世話

になっていたら、「今頃はどうなっていたのかな」と、とてもやり切れない気持ちになってしまいます。本人は無事だったとしても、最悪の場合は施設そのものが閉鎖されてしまったかも知れないとか、家族は面会にも行けずただ遠くから心配しているだけだったのかも知れなどと、つい思ってしまう。そういうご家庭が、結構多いのではないかと思います。

2. 早く普通の状態に戻りたい

この原稿を書こうと思っていた時（12月の初めころ）に、ある業界団体の事務局長からお電話をいただきました。12月中旬に開催予定だったある委員会が「中止になった」という連絡でした。最近には珍しく「夜の部」の会合だったので楽しみにしていたのですが、「コロナの感染者が多いため」に、結局中止することになったというわけです。

12月中にもう一つ、別の団体の会合がありましたが、こちらは飲食を伴わない会議でしたので、予定通り開催されました。

そんなこともあって、最近あまり外出する機会もなく、年齢相応に「巣ごもり」していることが多くなりました。長年にわたって交流する機会の多かった生活衛生業の皆様にも、心ならずも失礼しておりますことをお許しください。

一日も早くコロナが収束して、普通の状態に戻ることを念願しております。

組合だより



すし業

全国すし技術披露会開催

寿司の伝統技術の保存と向上を目的に行われる「全国すし技術披露会」（全国すし商生活衛生同業組合連合会主催）が10月18日に新宿の京王プラザホテルで実施されました。

岩手県の代表として、盛岡市『心明』の下屋敷明美さんが「握りずし披露」の部門に出場しました。



大会常連の『あさひ鮭』で修業された大船渡市の『鮭ささき』の佐々木正夫さんの指導を受け、大会では、金賞を受賞されました。

初めての参加で、プレッシャーもあったと思いますが見事、期待に応える結果となりました。



中華料理

3年ぶりの開催 第53回全国中華料理業香川大会 in 高松

新型コロナウイルス感染症拡大のため、本来であれば香川県大会は2020年に開催する予定でしたが中止が続いてしまい、今年3年ぶりの大会開催となりました。

岩手県からは5名参加しました。お天気に恵まれ、長い旅路も楽しいものとなりました。

10月17日は、ことひら温泉琴参閣にて代表者会議、懇親会が行われました。

10月18日は、JRホテルクレメント高松において全国大会の大会式典が行われ、各表彰、大会スローガンの採択等が行われました。その後、2004年第5回中国料理世界大会、個人熱菜部門で、日本人初となる金賞を受賞した菰田欣也氏の記念講演が行われました。交流会では、刀削麺や阿波踊りの披露などもあり大いに盛り上がりしました。



3年ぶりの全国大会・ 沖縄、岩手の夜に思うこと

11月14日に、3年ぶりの開催となった全国社交飲食業沖縄大会が行われた。全国の同業者の方々とコロナについて憂い...と思いきや、それはもう何度も話している枕詞で、いわゆるwithコロナの通常大会！「あ、これが社交だよね！」と思いついて出させてくれる本当に楽しい大会だった。

前日入りした夜から賑やかな国際通りに驚き(それでも少ないそうです)、一緒に行った方々と目が合うたびに「岩手と違いますね」と恨めしく思う。東京も大阪も仙台もコロナ前の人出とは行かずとも、そこに必要とされている社交場を取り戻しているようだ。

岩手でコロナの緊急事態が発令され、風当たりが強まる中でも夜に飲み続けてきた身としては、今の盛岡大通り界隈を見て何とも言えない気持ちになる。若い人たちはいる。ただ、コロナ前のおじさんたちはどこ行った？と寂しくなる。あるバーでは、地元民より観光客の方が多く、もはや地元の人は飲みに出ないという空気もある。感染対策を2年実施していても、1番最初の「飲み＝コロナ感染」のイメージが今も続いているとしか思えない。飲みに行ってはいけない風潮もあるだろう。飲む理由より、飲まない理由が勝ったか。

サントリーの映画の名酒場シーンが連なるCMをご存知だろうか。「人生には、飲食店がある」。あれは私たち自身であり、日々の夜を紡ぎ彩



る、地元の馴染みの社交場・酒場なのだ。美味しいお酒、旬の食材、小粋な常連客、話すことがたくさんあった。

お酒がまだ好きなら、久しぶりにどなたか誘って行きませんか？2年なんてすぐにほころぶ。「元氣だった？」の一言で。嬉しいよ、ずっとお店やってんだもの。



ミートデリカコンテスト 全国大会開催

12月3日、食肉惣菜創作発表会ミートデリカコンテスト全国大会が東京都にて開催されました。

国産食肉(牛肉・豚肉・鶏肉)を使用し、材料費4人分2,000円、制限時間60分という規定の中、各道府県大会において選ばれた23名の代表者が集まり、食肉惣菜アイデアを競い合う大会です。

岩手県代表は高校2年生の「なすとトマトのすき焼き風煮おやき」。廃棄野菜と地元食材である南部小麦を使用したSDGsな作品です。初めての大舞台でしたが、落ち着いた様子で調理し時間内に完成することができ、ほっとしておりました。

惜しくも入賞は逃しましたが、県代表として奮闘してくれました。

最優秀賞は岐阜県代表の「サクトロ！角煮フライ～さっぱり大根おろし～」でした。各道府県代表作品の発想力には驚かされました。

コロナの影響でこの2年間書類審査のみとなってましたが今年は実技審査での開催となり、皆さん料理の腕を奮う機会ができ喜んでおりました。



令和4年度 厚生労働省国庫補助金事業 女性客集客による収益力向上セミナー開催！

7月25日、盛岡プラザおでつてにおいて、収益力向上セミナーが開催された。

- 《第1部 営業支援テキストをさらに詳しく・わかりやすく解説》
- 《第2部 営業支援とその他の女性集客メニュー展開の提案》
- 《第3部 サイドシャンプーの必要性和ポイント解説》
- 《第4部 パネルディスカッション》
- 《第5部 最低賃金制度について》

全理連中央講師5人の先生方が講演。コロナ禍の中感染防止対策を行い、会場に役員含め40名が来場。当日YouTubeでのライブ中継を行い、100名以上が視聴された。

第1部は女性客集客向け道具、スタイリング剤について、男性理容師の女性客接客時の心得を講演。第2部は女性客対応メニュー（シェービング、ボディトリートメント、脱毛、肌育、髪育等）の紹介。第3部は、サイドシャンプー技法の注意点、メリット、デメリットの紹介。第4部、質疑応答では、来場者とネット視聴者からの質問を先生方が担当して回答。第5部では、岩手働き方改革推進支援センター長より、従業者・経営者に必要な内容を講演。業界屈指のスペシャリストの講演は貴重なセミナーとなった。



美容業

見えてきたアフターコロナ

高齢者にとってコロナの脅威が去ったとは言えませんが、経済の低迷による収入減は生衛業に

とって喫緊の問題です。感染防止対策に配慮しつつ営業活動を回復することが当面の対策と言う事になります。それは滞っている人との交流を活発化させることでもあります。そう言った観点から現在組合では講習会や懇親会と言った集会を伴う事業を、コロナ前に戻す事に注力しているところです。しかし低迷していたように見える3年間で会議はオンライン化され、テレビはネットで観る時代に変貌しつつあります。社会の情報化で利便性はさらに高まったと言えるでしょう。そんな中で今までと同じ講習会や懇親会で組合員は足を運んでまで参加してくれるのか。情報量の視点ではネット配信に対抗することは不可能です。ただその方向は配信者から受信者へと一方通行なところに付け入るスキがあると思います。音楽ライブに人が集まるようなイメージですが、演者のタレント性と演出力が必要です。組合に置き換えると人材育成とヴィジュアル技能の充実ということになるでしょうか。アフターコロナの目標が見えてきた気がします。

厚生労働省委託事業 デジタル推進支援 業種別オンライン研修の開催について

この度、株式会社日本能率協会総合研究所の主催により厚生労働省委託事業として標記オンライン研修が、開催されることとなりました。

本研修は、**全ての生活衛生関係営業者が受講可能**となっております。

これまでの業務をデジタル化することで**生産性向上、収益力向上**につなげてみませんか？ **研修費用は無料！**

さあ、トライしましょう！！

1 オンライン研修の受講の申込について

受講にあたっては、事前の申込が必要です。別添チラシに記載されているサイトからお申込みください。

2 オンライン研修開催期間

受講期間は令和5年 **3月31日まで**。

※これまでの期間であればお好きな時に受講が可能です。

3 オンライン研修に関する問合せ先

株式会社日本能率協会総合研究所

生衛業デジタル化推進事業事務局
E-mail : seiei.sss@jmar.co.jp

生衛業営業者の皆様へ

厚生労働省委託事業

デジタル推進支援業種別オンライン研修
のご案内アフターコロナを生き抜く為に
業務のデジタル化による生産性向上を推進しましょう!

生衛業の営業者のみなさまが業務をデジタル化することで生産性向上につながることをご理解いただき、積極的にデジタル化に取り組んでいただくことを目的とした研修です。
営業者で自身がデジタル化によるメリットを理解し、自店の経営課題を踏まえ、課題解決に最適なツールを導入することで高い効果が期待できることを学んでいただきます。



● 研修概要

研修対象者	生活衛生関係営業* 関係者であれば誰でも受講できます。 *厚生労働省が所管する法律「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」(昭和32年6月法律第164号、略称:生衛法)で規定する飲食業、理・美容業、クリーニング業、ホテル・旅館業など18業種の営業をいう。
実施方法	e-ラーニング(株式会社サイバー大学のクラウドキャンパスを使用)
研修時間	約55分/業種
研修費用	無料
カリキュラム	デジタル化による生産性向上のすすめ <共通編> ●デジタル化への対応 ●フロント業務のデジタル化 ●バック業務のデジタル化 ●「IT導入補助金」の申請方法と活用のポイント <業種別編> ※業種により構成は異なります ●業界動向 ●デジタル化による生産性向上のポイント ●シーン別:情報発信 ●シーン別:フロント業務 ●シーン別:バックオフィス業務 ●デジタル化事例

詳細・お申込みは

デジタル化推進支援サイト

<https://jmar-llg.jp/seieidigital/>

から「研修情報」を選択、もしくはQRコードから

お問い合わせ先
(厚生労働省委託機関)

株式会社日本能率協会総合研究所

生衛業デジタル化推進事業事務局 Email: seiei.sss@jmar.co.jp

◆スマホアプリ「せいえい NAVI」

生活衛生営業者向けのスマートフォンアプリ「せいえい NAVI」(無料)をリリースしました。
このアプリは生活衛生関係営業者の経営改善や生産性向上を支援するアプリです。生活衛生関係営業に関する補助金をはじめとする各種情報提供・検索、先進事例の紹介、自社・自店の経営診断などの機能が有しています。右記のQRコードからインストールしてご活用ください。

iPhone/iPad
(App Store)Android
(GooglePlay)

後継者育成支援事業「調理体験学習」

11月22日、大船渡市立末崎中学校において、飲食業組合大船渡支部（千葉武継支部長）9名が講師となり、調理体験学習を実施しました。

末崎中学校では、総合的な学習の時間に「わかめ養殖漁業発祥の地」とされる地元の産業について、1学年でのわかめの種付けから始まり、収穫・塩蔵加工・販売体験等に取り組んでおり、今回の3学年の調理体験が、いわば集大成となる学習でした。

メニューは、生徒が収穫・加工した「末中わかめ」入りのナムルと、その中芯を使ったチジミの2品です。調理中は、チジミのフライパン返しに、時折、歓声や拍手が上がっていました。

この後継者育成事業は、平成21年度から各生活衛生同業組合の協力の下、調理・理容・美容・クリーニング等の業務について、今回までで延べ44校において実施しています。

今後、実施を考えたい組合や連絡協議会は、当指導センターまで連絡ください。



『衛生管理セミナー』を開催しました

次のとおり衛生管理セミナーを開催しました。

令和4年9月26日(月)、ホテル松の薫一閣。生衛事業者43名（うち一般11名）

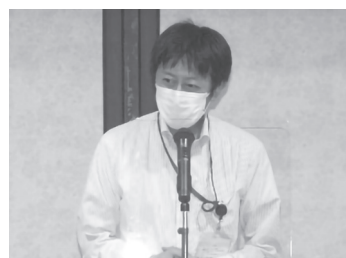
講義科目	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
生活衛生営業に関する衛生管理	35	野村 円香	岩手県一関保健所環境衛生課主事
新型コロナウイルス等感染症の基礎知識	45	赤沼 柳子	岩手県食品衛生監視員OB会会員
新型コロナウイルス感染症特別貸付等について	10	飯島 俊介	日本政策金融公庫一関支店融資課長



野村主事



赤沼柳子氏



飯島課長

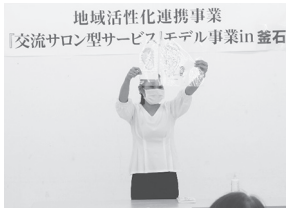
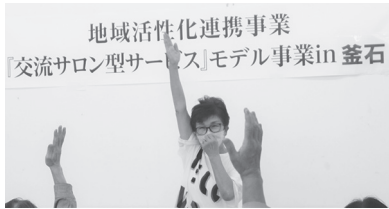


受講者の皆さん

地域活性化連携事業『モデル事業』を開催しました

1 令和4年10月3日(月)、青葉ビル。地域の高齢者14名参加 (釜石市社会福祉協議会協力)

講義内容	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
ハンドマッサージの仕方講座	30	芳賀亜矢子	岩手県美容業生活衛生同業組合釜石支部長他
アイスパ・耳マッサージ講座	30	菅原 和美	岩手県理容生活衛生同業組合釜石支部長
美味しい「料理の作り方」講座 (お弁当配布)	30	藤井 和幸	岩手県飲食業生活衛生同業組合副理事長



2 令和4年10月17日(月)、山口公民館。地域の高齢者14名参加 (大船渡市社会福祉協議会協力)

講義内容	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
指ヨガの仕方講座	30	柳本 敦子	岩手県美容業生活衛生同業組合大船渡支部長他
アイスパ・耳マッサージ講座	30	佐々木俊夫	岩手県理容生活衛生同業組合気仙支部長他
美味しい「料理の作り方」講座 (お弁当配布)	30	千葉 武継	岩手県飲食業生活衛生同業組合大船渡支部長

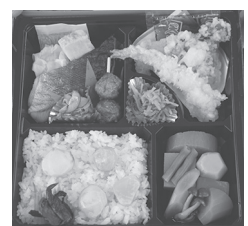
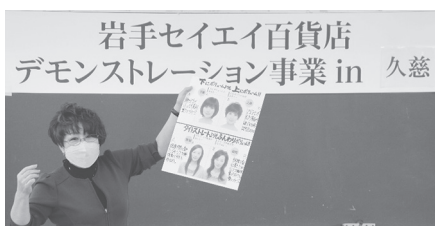


岩手セイエイ百貨店『デモンストレーション事業』を開催しました

1 令和4年10月24日(月)、磐清水市民センター。地域の高齢者14名参加 (一関市社会福祉協議会協力)



2 令和4年10月31日(月)、宇部市民センター。地域の高齢者12名参加 (久慈市社会福祉協議会協力)



『2022生衛業経営セミナー(花巻、釜石、宮古、大船渡)』を開催しました

令和4年9月13日(火)から10月5日(水)、県内4会場において、新しい生活スタイルから収益力向上策を考えると開催。一般生衛事業者14名を含む46名が受講。

参加者アンケートでは、98%の方から非常に良かった、良かったとの評価をいただきました。

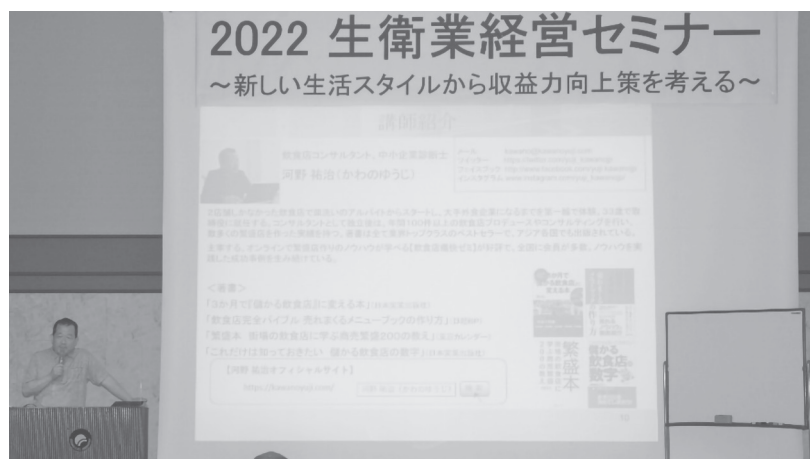
(各会場共通)

講義内容	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
情報提供「経営に役立つホットな情報等」	15		地元商工会議所経営支援課長等
講演 コロナ禍でも売上好調な飲食店に見る「これからの飲食店経営とは」	90	河野 祐治	飲食店コンサルタント、中小企業診断士

経営セミナー	すし	中華	社交	料理	飲食	食肉	理容	美容	旅館ホテル	その他	計 (組合員数)
9月13日花巻	1(1)		3(3)		7(2)	1()			2(2)		14(8)
9月14日釜石		1(1)	1(1)		5(2)					4()	11(4)
10月4日宮古		1(1)		1(1)	3(3)				2(2)	1()	8(7)
10月5日大船渡					12(12)	1(1)					13(13)
計	1(1)	2(2)	4(4)	1(1)	27(19)	2(1)			4(4)	5()	46(32)



(9月13日 花巻会場)



講師：河野祐治氏

『経営特別相談員研修会』を開催しました

令和4年11月7日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、経営特別相談員研修会を開催。新型コロナウイルス感染拡大が迫る中、55名の経営特別相談員が受講。

今後、各地域において生衛業の皆様への相談対応等、ご活躍いただくこととしております。

研 修 科 目	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
指導センター業務と特相員制度、生衛法と生衛組合の役割、生産性向上ガイドラインマニュアル活用について	30	小原 仁生	岩手県生活衛生営業指導センター 専務理事兼事務局長
生衛業の税務について	60	丹代 一志	昆税理士法人代表社員 所長 税理士
店舗・レイアウトに関する課題と店舗への誘導策について	60	山口 己智一	厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課経営環境調整専門官
最低賃金制度と賃金引上げに向けた支援先等について	35	加藤 政志	岩手働き方改革推進支援センター
公庫融資等について	35	稲垣 賢秀	日本政策金融公庫盛岡支店国民生活事業 融資第二課長



1 時限目
(指導センター専務)



2 時限目
(丹代税理士)



3 時限目
(山口 己智一氏)



4 時限目
(働き方改革センター)



5 時限目
(公庫稲垣課長)



受講者の皆さん

指導センターの応援団

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター
の賛助会員の方々をご紹介します

岩手県酒造組合

小松総合印刷株式会社

一般社団法人岩手県食品衛生協会

株式会社いわちく

株式会社総合広告社

タカラベルモント株式会社

有限会社ジロー印刷企画

株式会社 Fair Sports Morioka A.T

● 指導センターの主な事業(令和4年度) ●

区 分	事 業 名	月 日	場 所	実 績
経営特別 相 談 員	経営特別相談員養成講習	6月21日(火)	岩手県美容会館(盛岡市)	5名養成
	経営特別相談員研修	11月7日(月)	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング	55名受講
ク リ ー ニ ン グ	クリーニング師研修	8月28日(日)	宮古地区合同庁舎	4名
		9月25日(日)	奥州保健所	14名
		11月20日(日)	岩手県自治会館(盛岡市)	18名
		10月～1月	2型(通信制)	23名(予定)
	クリーニング業務従事者 講習	8月28日(日)	宮古地区合同庁舎	2名
		9月25日(日)	奥州保健所	18名
		11月20日(日)	岩手県自治会館(盛岡市)	10名
		10月～1月	2型(通信制)	31名(予定)
後継者育成	体験学習(小中学校)	11月22日(火)	大船渡市立末崎中学校(飲食業組合)	3年生22名
衛生水準の 維持・向上	衛生管理セミナー	9月26日(月)	ホテル松の薫一関	43名
	セイエイ塾	R5年1月16日(月)	渡り温泉 別邸楓(花巻市)	23名(予定)
対 新 策 型 事 業 コ ロ ナ	生衛業経営セミナー	9月13日(火)	ホテルグランシェール花巻	14名
		9月14日(水)	ホテルサンルート釜石	11名
		10月4日(火)	宮古ホテル沢田屋	8名
		10月5日(水)	大船渡温泉	13名
※ 地 域 活 性 化 連 携 事 業	モデル事業(※指導セン ターは企画・総合調整担当)	10月17日(日)	山口公民館(大船渡市)	14名
		10月30日(月)	青葉ビル(釜石市)	14名
	デモ事業(※指導セン ターは企画・総合調整担当)	10月24日(月)	磐清水市民センター(一関市)	14名
		10月31日(月)	宇部市民センター(久慈市)	12名

2022いわて飲食店ガイドブックスタンプラリー大抽選会を開催しました

料理業組合では、去る11月29日(火) 11時29分9秒から岩手県美容会館2階におきまして「2022いわて飲食店ガイドブックスタンプラリー大抽選会」を開催。応募はがき(約800通)の中から2万円分食事券10本、3千円分食事券50本を厳正に抽選しました。

今回の抽選会はYouTubeで生配信されており、多少のハプニングありの楽しい抽選会となりました。

ご当選の皆様おめでとうございます!!

